

下関支部事業報告

支部長 古本たつ子

活動目標	地域包括ケアに求められる看護職の育成と連携の仕組みを作る。 1)地域の教育ネットワークを作る。 2)臨床現場の看護実践能力の底上げを行う。
評価と今後の課題	1)「下関支部認定看護師リスト」を作成し、活用してもらうため各施設へ配布した。 2)実践的なコミュニケーションスキル・感染管理の研修を実施した。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修会(教育委員会主催) (1)テーマ「おもてなしの心を大切に ～患者様に寄り添う接遇～」 日時 R1.9.10 受講者：83人 講師 中野由美氏 (2)テーマ「この冬を安心して乗り切るための感染対策」 日時 R1.12.3 受講者：69人 講師 下西英幸氏
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援・・・県協会主催事業への協力 2)看護職の人材確保・就業支援 (1)看護の日記念イベント時に看護の魅力発見コーナーを設置しアピールする。 (2)各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う。
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」「国際助産師の日」PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事を開催する。 (2)「看護の日」記念イベント、「国際助産師の日」記念事業を合同開催 日時 R1.5.11 参加者：685人(委員・役員 36人) 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催 8回 参加者：429人(委員・役員 85人) (2)在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化(県委託事業2年目) ・検討会の開催：3回 (R1.5.21 10人、R1.10.21 7人、R2.1.7 9人) ・研修会の開催：3回 (合計 164人) 1回目R1.7.30 「看看連携シートの活用について」 参加者：10人 2回目R1.11.22 「訪問看護の現状、事例から」 参加者：84人 3回目R2.2.20 「事例を用いた模擬退院支援カンファレンス」 参加者：70人 (3)地域行事への看護師派遣4団体63人派遣(救護他)
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1)職能研修・会員交流会 テーマ「職場で使える7秒コーチング」 講師 山之上雄一氏 日時 R2.2.8 参加者：40人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部活動の充実 (1)支部集会 日時 R1.7.12 出席者：137人 委任状：1,168人 計1,305人 (2)役員会 5回 (3)支部委員会 ①教育委員会 3回 ②まちの保健室委員会 1回 ③推薦委員会 4回 ④職能委員会 5回 2)支部組織強化 (1)地域会議への出席 5団体 医療対策協議会他 15回出席